

# 地域の力で北陸新幹線 府北部ルートの誘致実現へ

日本海側の主要都市を結び、日本海側国土軸の形成で均衡ある発展を促進するための重要な国家プロジェクトである北陸新幹線。現在、そのルート決定に京都府北部地域を経由するルートが有力な候補に選定されています。シリーズ市政の「今」第31回は、経済波及効果など府北部エリアへ極めて大きな公益をもたらす北陸新幹線府北部ルートの必要性と誘致に向けた取り組みについてお知らせします。

## 北陸新幹線延伸ルートの現状

4月27日、北陸新幹線のルートを検討する政府の与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム(北陸新幹線敦賀・大阪間整備検討委員会)以下「検討委員会」の「中間とりまとめ」が発表され、国の整備に係る調査対象として3ルート(①京都府北部ルート(敦賀・小浜・舞鶴・京都)、②小浜・京都ルート(敦賀・小浜・京都)、③米原ルート(敦賀・米原))の選定と終着駅が新大阪になることが決定。関西国際空港への延伸は、今後の協議事項とされました。



▲総決起大会で新幹線誘致に向けて団結(3月5日)

## 整備新幹線の役割

整備新幹線の目的は、「新幹線鉄道による全国的な鉄道網の整備を図り、もって国民経済の発展および国民生活領域の拡大並びに地域の振興(資本金)」と「全国新幹線鉄道整備法」に示されており、新幹線ルートの選定では、速達性や建設費の大小だけを議論するのではなく、将来の日本のあるべき姿を念頭に置いて、日本の重要な地域と地域を結ぶルートにすることが重要です。



## 府北部ルートの必要性・重要性

都市がしっかりと連携できるルートにすることが、将来の日本の国益につながります。

①地域活性化への貢献  
《広域観光拠点としての発展》  
約30万人の人口を擁する府北部5市2町は、観光庁に認定された「海の京都観光圏」として、年間900万人を超える観光客が訪れる北陸新幹線日本海側沿線最大の観光圏です(2014年統計)。また、府北部地域と福井県嶺南地域は、古来より一体的に発展してきた歴史を持ち、国土交通大臣から広域観光周遊ルート「美の伝説」にも選定されています。

②将来の山陰新幹線との接続に向けた必要性  
北陸新幹線のルートは、日本全体の発展を見据え、将来の山陰新幹線の整備との接続を視野に入れることが重要です。北陸新幹線府北部ルートは、山陰新幹線との接続を考えると、最も近道で建設コストも抑えることのできるルートになります。

③重要な役割と機能を兼ね備えた府北部地域  
府北部地域は、陸・海・空自衛隊基地や米軍通信所が集積する「国防の拠点」で、第八管区海上保安本部、海上保安学校のある「海の安全の拠点」でもあります。

また、災害に強い京都舞鶴港を有し、南海トラフ地震における「リダンダンシー機能(※)」を備えるこの地域は、災害時における支援拠点として期待されます。

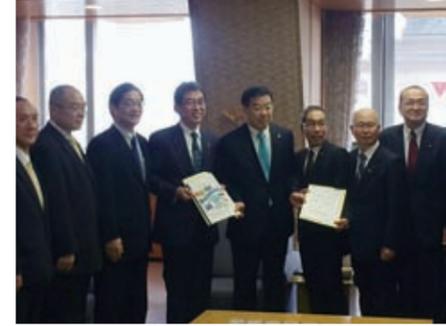
さらに、福井県嶺南地域を含めたこの一帯は、火力発電所や原子力発電所が集積する「関西経済圏のエネルギー拠点」であり、この地域は計算では計ることのできない役割と機能を持つ日本海側の重要地域です。この地域が北陸新幹線で全国の主要都市と結ばれ、さらに発展していくことが日本全体にとっても有意義なことなのです。

## 地域の力で北陸新幹線を 京都府北部へ

京都府北部におけるこれまでの取り組みと経過	
昭和48年	舞鶴市、福知山市、綾部市、宮津市の4市議長が、京都府、府議会、国鉄へ京都府北部を経由するルートを要望
平成27年4月	舞鶴市、福知山市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町が、連携して地域活性化を目指す「京都府北部地域連携都市圏形成推進」を宣言
平成27年10月	舞鶴市議会が「京都府北部地域連携都市圏を経由する北陸新幹線の「京都府北部ルート」の早期実現を求める要望を決議
平成27年12月	◇京都府議会が、「京都舞鶴港-観光都市京都-関西国際空港」を結ぶ新幹線ルートの早期実現を求める意見書を決議 ◇福知山市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町の議会が「京都府北部ルート」の早期実現を求める要望を決議
平成28年1月	京都府北部5市2町首長・議長が、京都府知事へ「京都府北部ルート」の早期実現を求める要望を提出
平成28年2月	◇京都府北部5市2町首長・議長が、国等に「京都府北部ルート」の早期実現を求める要望を提出 ◇検討委員会が、京都府・京都市に対してヒアリングを実施。京都府及び京都市は「京都府北部ルート」を求める意向を表明。
平成28年3月	京都府北部5市2町の行政、議会、商工団体、観光団体が、京都府北部ルート誘致促進同盟会を設立。総決起大会を開催。
平成28年4月	検討委員会が「中間とりまとめ」を発表。京都府北部ルートが国の調査対象ルートのひとつに選定



▲谷垣禎一・自民党幹事長へ要望書を提出(5月11日)



▲山田啓二・京都府知事へ要望書を提出(1月19日)

※リダンダンシー機能…自然災害等発生時に備え、あらかじめライフライン施設などの代替機能を用意すること